

令和6年度各所属(委員)の取り組み状況について

	所属	今年度（令和6年度）に取り組んだこと	来年度（令和7年度）に取り組むこと
1	島根大学 松江保健管理センター	禁煙相談・外来の継続(ニコチンパッチの無料配布)、1年生に対する授業で禁煙についての講義	令和6年度の活動の継続に加えて、教職員対象に禁煙のアプローチ
2	山陰中央新報社	健康診断時のパンフレットの配布。 受動喫煙防止の徹底（分煙対策）	社内アンケート実施の検討
3	松江市医師会	禁煙支援担当医と心療内科・精神科担当者の連携のための勉強会の開催 ・「当院での禁煙治療と行政との連携」堀江 貴 先生 ・「大学生等の若年者の喫煙状況と対策について」杉原 志伸 先生 ・「禁煙支援を通して見えてくる人間模様」春木 宥子 先生	禁煙に関する講義や勉強会を企画
4	松江市歯科医師会	歯科医師会としての実施はないが、会員は常に喫煙が及ぼす口腔と全身への被害作用についての啓発を行っている。	今年度と同じく喫煙が及ぼす口腔と全身への被害作用についての啓発を行っていく。
5	松江市薬剤師会	・松江市内禁煙支援薬局登録依頼 ・学校薬剤師、たばこ教育参加継続	・松江市禁煙支援薬局継続依頼 ・チャンピックス流通再開（2025年上半期予定）の場合、禁煙外来受診啓発
6	松江市PTA連合会	特になし	特になし
7	松江商工会議所	管理職会議や職員が集まる場で、禁煙に向かう話を役員からしている。	喫煙者ゼロの職場へ向かう努力
8	島根県飲食業生活衛生同業組合 松江支部	特になし	特になし
9	日本たばこ産業(株)島根支社	1）受動喫煙防止 ・各自治体、企業様、飲食店等の要望に応じ「望まない受動喫煙」を防ぐため無償での分煙コンサルティングを実施（健康増進法の説明や全国事例のご紹介等） ・たばこ販売協同組合と連携し、「総務省自治局事務連絡」に基づいて、屋外分煙施設の設置促進活動の実施 ・マナーポスターの掲出により、喫煙場所以外での喫煙を抑止する活動 2）20歳未満の者・妊産婦の喫煙をなくす ・啓発記事の掲載（山陰中央新報社様紙面にて） ・松江たばこ販売協働組合様、松江小売酒販組合様主催の20歳未満 喫煙飲酒防止キャンペーンへの参画 ・TIOJ（一般法人社団日本たばこ協会）の取り組みとして、啓発ポスター中学校・高等学校への配布、たばこ販売店での訴求ツール配布を実施 3）禁煙希望者への支援 ・保健師による健康支援の一環として実施	令和6年度同様の活動を引続き実施
10	松江たばこ販売協同組合	・令和6年度松江たばこ販売協同組合、松江小売酒販組合、その他関係団体期間と喫煙・飲酒防止キャンペーンを実施。 令和6年4月18日に午前7時30分から8時30分まで松江農林高校、閑星中学・高校で生徒会と32名の関係参加者で喫煙防止のチラシ、ティッシュ配布キャンペーンを実施した ・20歳未満の喫煙、飲酒防止を販売店頭に通年掲示。 ・松江市の玄関松江駅周辺の清掃、特に植込みの中にたばこの吸殻が多い、美化活動を行い社会へ貢献している	・令和6年度の活動を令和7年度も引き続き実施予定 ・望まない受動喫煙防止に向けた健康増進法のルールに基づいて分煙マナーの徹底を行っていく。 ・松江駅周辺の清掃・美化活動を行う。
11	連合島根 東部地協	会議・懇親会実施前に喫煙時のルール遵守を呼びかけを行った。	会議・懇親会実施前に喫煙時のルール遵守を呼びかけを行う。
12	NPO法人しまね子どもを たばこから守る会	・小学校における薬物乱用教室の実施 ・企業における受動喫煙防止対策の推進、たばこについての講演、公共の場の禁煙エリアの拡大の申請 ・健康関連イベントにおいて、禁煙相談および禁煙外来紹介、禁煙外来担当 ・「はたちの集い」において、啓発活動とアンケート調査実施、各種イベントにおいて、たばこ関連パネル展示及びチラシ配布	・啓発媒体の作成 ・公園での喫煙状況実態調査と禁煙化要請 ・幼稚園でのたばこ啓発活動（コロナ以降、出来なくなっている）
13	健康まつえ21推進隊	各地区のイベント等で、ポケットティッシュやモバイルクリーナー等の啓発グッズを配布し、周知啓発を行った。	引き続き啓発グッズを活用し、機会をとらえて周知啓発を行う。
14	加茂 正男 委員	諸条件整わず組織的取り組みはできなかった。個人的に声をかける取り組みを行った。	支所保健師との打ち合わせを充分行いながら、保健師業務の労働強化にならない範囲で実行に移す。